

2028

WorldSkills Competition TO AICHI●JAPAN



2028年 技能五輪国際大会を日本・愛知へ

技能五輪国際大会招致機運醸成シンポジウム

—「技能」がつなぐ、持続可能な未来— Linking Skills for a Sustainable Future

参加無料
[定員]
100名

日時 2024年7月22日(月) 14:00~16:00 (開場13:00)

会場 中日ホール&カンファレンス BOARDROOM 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル6F (地下鉄東山線・名城線「栄」駅直結)

参加お申込みは
シンポジウム
運営事務局へどうぞ



[お申込み期限]
7月19日(金)

オンライン参加も受付けております(詳細は申込フォームをご覧ください、運営事務局までお問い合わせください)

講演

技能五輪国際大会の紹介 / 2028年大会開催基本計画の紹介



安達 佳弘 氏
(厚生労働省人材開発統括官付 能力評価担当参事官)

パネルディスカッション

日本・愛知が目指す国際大会の姿

モデレーター

垣本 映 氏

(職業能力開発総合大学校 教授)
(2028年技能五輪国際大会招致に向けた有識者検討会 座長)



MC

長江 里穂子 氏

(スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社)



パネリスト

加藤 健明 氏 (愛知県労働局 技能五輪・アピリンピック推進監)

林 英雄 氏 (株式会社日刊工業新聞社 執行役員・総合事業本部長)

深見 信規 氏 (名古屋市立工業高等学校 教諭)

細野 晃一 氏 (株式会社シャインズ サービス部レストラングループ所属)
(2024年技能五輪国際大会「レストランサービス」職種エキスパート)

横山 陽二 氏 (東海学園大学経営学部 客員教授)



(五十音順)

技能五輪国際大会招致PRイベントブース出展 / 参加無料 事前申込不要

ものづくり博2024in東三河

[開催日時] 2024年6月14日(金)15日(土)
10:00~16:00

[開催場所] 豊橋市総合体育館

銅板レリーフしおりづくり

招致ロゴや好きな絵柄の下絵をもとにヘラを使って銅板に模様を描きます。
各日先着50名 所要時間/15~30分程度

クリエイターズマーケット vol.50

[開催日時] 2024年6月22日(土)・23日(日)
11:00~18:00

[開催場所] ポートメッセなごや2・3号館

銅板レリーフしおりづくり

招致ロゴや好きな絵柄の下絵をもとにヘラを使って銅板に模様を描きます。
各日先着50名 所要時間/15~30分程度

第35回 愛知サマーセミナー2024

[開催日時] 7月14日(日)
※実施時間の詳細は6月中旬以降に愛知サマーセミナー実行委員会より発表予定です。

[開催場所] 東海中学校・高等学校

ミニフラワーブーケづくり

プロに教わりながらフラワーブーケをつくり、技能五輪国際大会競技職種「フラワー装飾」の技能を体験できます。先着40名 所要時間/80分

技能五輪国際大会とは

開会式

閉会式

若き技能者の祭典

スポーツの世界にオリンピックがあるように、技能の世界で、その腕前(技能)を競う大会が「技能五輪国際大会」です。参加国の職業訓練の振興と青年技能者の国際交流等を目的に2年に一度開催されています。1950年にスペインが提唱し、1962年から日本も参加している歴史と伝統のある大会です。

世界最大級の技能競技大会

約60か国・地域から1,000人以上の青年技能者が出場し、建築大工、溶接、クラウドコンピューティング、フラワー装飾など、約60職種で技能世界一を競います。

出場するには？

技能レベルの日本一を競う「技能五輪全国大会」の金メダリストや選考会などで選抜された選手(原則22歳以下)が、日本代表として出場します。

21年ぶり4回目の日本開催を愛知で

日本ではこれまでに3回(1970年東京、1985年大阪、2007年静岡)国際大会を開催しています。2028年、4回目の日本開催を「愛知」で実現することを目指しています！

なぜ日本・愛知に招致するの？








愛知県は、日本のモノづくり産業の中心地であり、技能五輪全国大会の開催実績、メダリスト数ともに日本一です。そんな技能王国・愛知で開催することにより、日本の若者の技能レベルの向上やモノづくりに携わる人材の育成を促進します。

未来のモノづくり人材の育成

未来の日本のモノづくりを支える子どもたちなどが、世界レベルの技を間近で体感することは、モノづくりへの関心を高める絶好の機会であり、大会全体が職業観教育の場になります。大会の開催を通じてモノづくり人材の育成に取り組むことは、日本全体の経済と産業の発展につながります。

愛知県選手の活躍

2007年以降、国際大会に出場した日本選手のうち35%、またメダリストのうち50%を愛知県選手が占めており、本県選手が大活躍しています。

開催年	2007年	2009年	2011年	2013年	2015年	2017年	2019年	2022年
開催国	第39回  日本 静岡	第40回  カナダ カルガリー	第41回  イギリス ロンドン	第42回  ドイツ ライプツヒ	第43回  ブラジル サンパウロ	第44回  アラブ首長国連邦 アブダビ	第45回  ロシア カザン	第46回 15カ国・地域 分散開催
参加国・地域	46	46	52	53	59	59	62	56
競技職種数	47	45	46	46	50	51	56	61
参加選手	812	850	944	986	1,189	1,251	1,348	989
日本選手 【愛知県選手】	51 【13】	45 【13】	44 【13】	45 【20】	45 【16】	45 【18】	48 【19】	59 【23】
メダリスト 日本選手 そのうち 【愛知県選手】	金16・銀5・銅3 【5・2・1】	金6・銀3・銅5 【1・2・1】	金11・銀4・銅4 【5・2・1】	金5・銀4・銅3 【3・3・2】	金5・銀3・銅5 【4・2・2】	金3・銀2・銅4 【2・2・2】	金2・銀3・銅6 【1・2・5】	金8・銀5・銅5 【5・3・2】

“Photo:courtesy of WorldSkills International”



愛知県 労働局 産業人材育成課 技能五輪・アビリンピック推進室 国際大会グループ
〒460-8501 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL. 052-954-7451(ダイヤルイン) Email: gorin@pref.aichi.lg.jp
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/gorin/>

あいち人材強化プロジェクトイメージキャラクター
「アイチータ」

